

石川の印刷

IPIA

ISHIKAWA PRINTING INDUSTRY ASSOCIATION

CONTENTS

新 石川県印刷会館「完成竣工式」
新会館 設備紹介
感謝のつとめ
令和元年度 石川県印刷工業組合通常総会
■平成30年度事業報告・決算 / 令和元年度事業計画収支予算決定
中部地区印刷協議会
■令和元年度上期会議開催 ■分科会・理事長会報告
金沢青年印刷人クラブ 50周年記念式典・祝賀会
オフセット技能検定試験
関連団体セミナー
第28回 印刷の月記念ゴルフ大会
富山県工組との合同会議
第10回 ポスターグランプリコンベンション審査結果
経営革新 マーケティングセミナー
2019 全印工連フォーラム
第23回 ソフトボール大会
印刷関連企業情報
理事会報告
会員短信 / 事務局日記 / 今後の予定

発行

石川県印刷工業組合

石川県金沢市玉鉾4丁目160
TEL.076-291-0557
<http://www.ishikawa-pia.jp/>
令和元年(2019年)12月20日発行

NO.

298

新 石川県印刷会館

日時：令和元年8月23日(金)

完成・竣工式



平成30年11月24日(土)の「(旧)石川県印刷会館 感謝の集い」から、約9か月後の令和元年8月23日(金)午前10時に新しく建設をした石川県印刷会館の竣工式を迎えた。この日は、旧印刷会館の竣工から数えて約45年が経過し、石川県印刷工業組合が次世代に向けての新たな門出の日となった。

当日の天気は、一般的に曇りの日であったが暑さも一息といった天候の中、組合員の他、寄附等のご協力をいただいた石川県印刷関連団体の代表者など、21名が2階大会議室での竣工式に立ち会った。

竣工式は、宇多須神社(金沢市東山)の神官による祝詞奏上、修祓式、列席者による玉主奉典と続き吉田理事長の挨拶の後、出席者の記念写真の撮影で厳かに締めくくった。



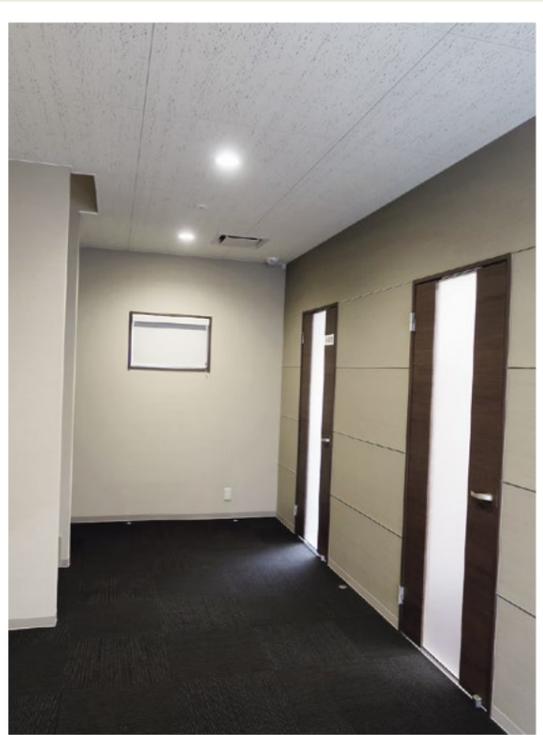
— 竣工式ご出席者(順不同、敬称略) —

ヨシダ印刷(株) 代表取締役社長 吉田克也(理事長)	福島印刷(株) 代表取締役会長 福島理夫(相談役・理事)
(株)栄光プリント 代表取締役社長 出村 明(副理事長)	(株)山越 代表取締役社長 山越敏雄(常務理事)
大村印刷(株) 代表取締役社長 大村一史(副理事長)	高桑美術印刷(株) 常勤監査役 村上明雄(理事)
安達写真印刷(株) 代表取締役社長 安達正人(副理事長)	ムラサワ印刷(有) 代表取締役 村澤 裕(理事)
高桑美術印刷(株) 代表取締役会長 高桑秀治(元理事長)	(株)橋本清文堂 代表取締役社長 橋本修一(監事)
福島印刷(株) 常務取締役 松谷 裕、(株)中央メディアプロ 代表取締役社長 岩上伸人、(株)笠間製本印刷 代表取締役会長 笠間史盛	
河村(株) 代表取締役社長 紺谷 修、(株)コシハラ 代表取締役社長 越原寿朗、(株)中島商店 常務取締役 竹内照生、(株)ホッカツ 会長 前出猛男、(株)スクリーンプロセスクニエダ 代表取締役会長 國枝徳雄、北陸ミサワホーム 総健部 山崎達也、石川県印刷工業組合事務局 西川幸洋(事務局長)、山口和子(事務局)	

新会館 設備紹介



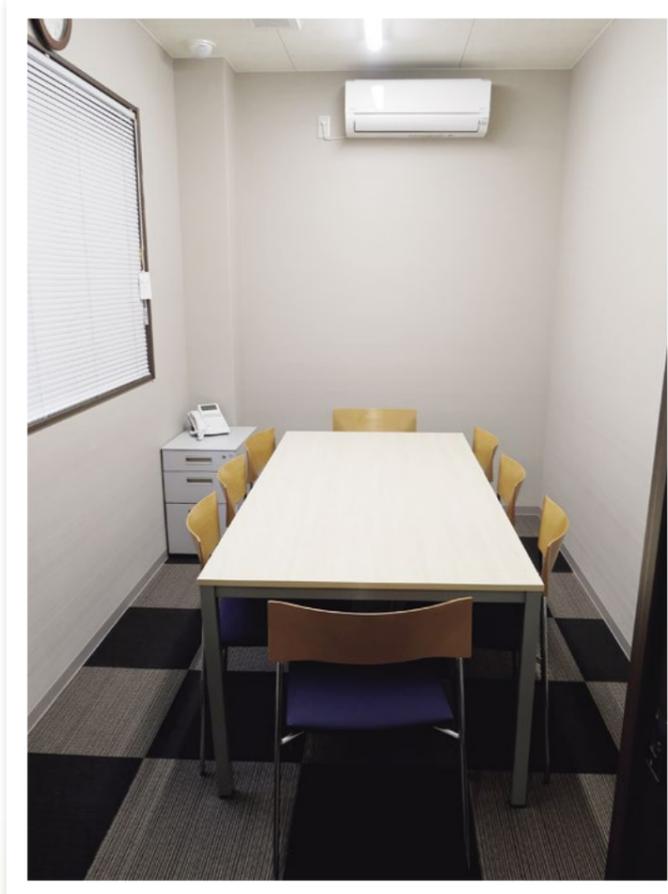
■ 外観



■ エントランス



■ 事務室 (1階)



■ 小会議室 (1階)



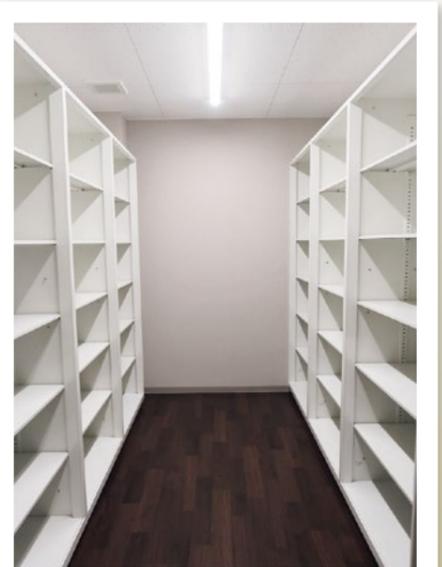
■ 給湯室 (1階)



■ 男女お手洗い (1階)



■ 大会議室 (2階)



■ 書庫 (2階)



石川県印刷会館 竣工記念

感謝のつどい

日 時：令和元年9月13日(金) 午後5時より開宴

場 所：金沢ニューグランドホテル 4階「金扇」

参加者：石川県印刷工業組合28名

石川県製販組合同業会2名、石川県製本工業組合1名

石川県洋紙会8名、石川県印刷機材工業会20名

その他ご協力会社10名、計69名

石川県印刷会館の竣工式から3週間がたった初秋に入った9月13日午後5時より、石川県印刷会館 竣工記念「感謝の集い」を金沢ニューグランドホテルで実施した。これは、組合員をはじめ印刷会館の建設にご協力をいただいた皆様に感謝の意を伝えるとともに、参加者が相互にこれからの石川の印刷文化の発展を誓う場となった。

はじめに、小杉専務理事の司会で開会の辞が述べられ、引き続き「感謝の言葉」を石川県印刷工業組合 吉田克也理事長が主催者を代表して、列席の皆様にご協力に感謝する言葉を述べた。続いて、木村賢一郎副理事長により「会館の概要説明」を会場のスクリーンを通じて行った。次に、協賛企業を代表して株式会社ホッカツ 前出会長と施工会社を代表して、北陸ミサワホーム株式会社 林 諭高代表取締役社長に、それぞれご登壇をいただき、吉田理事長から感謝状の贈呈を行った。また、前出会長と林社長から、暖かい返礼のお言葉も頂戴した。その後、富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 執行役員大阪支社長 前田弘毅様より乾杯のご挨拶をいただき、しばしの歓談となった。中締め挨拶は、福島理夫相談役・理事にいただき、石川県印刷会館 竣工記念「感謝の集い」を終了した。なお、会食は着席によるビュッフェ形式で行った。



◎石川県印刷会館の建設にご協賛をいただいた皆様◎

河村株式会社 様
株式会社 コシハラ 様
株式会社 中島商店 様
株式会社 ヨシダ洋紙 様
株式会社 ホッカツ 様
石川県製本工業組合 様
株式会社 小森コーポレーション 様
リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社 様
富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 様
富士ゼロックス北陸株式会社 様
F F G S グラフィックサプライ株式会社 様
株式会社 S C R E E N G P ジャパン 様
株式会社 S C R E E N G P サービス西日本 様
株式会社 S C R E E N グラフィックソリューションズ 様
株式会社 山田写真製版所 様
株式会社 田中薬品商会 様
ハイデルベルグ・ジャパン株式会社 様
株式会社 キングコーポレーション 様
コニカミノルタジャパン株式会社 様
株式会社 北陸印刷資材センター 様

株式会社 T & K T O K A 様
株式会社 若林商店 様
株式会社 光文堂 様
株式会社 中央メディアプロ 様
ダイヤミック株式会社 様
東洋インキ株式会社 様
コダック合同会社 様
株式会社 ユーアート 様
株式会社 田井屋 様
サカタインクス株式会社 様
D I C グラフィックス株式会社 様
ハート株式会社 金沢支店 様
株式会社 モリサワ 様
北陸グラビア協同組合 様
大阪印刷インキ製造株式会社 様
大樹生命保険株式会社 金沢支社 様
株式会社 スクリーンプロセスクニエダ 様
石川県スクリーン・デジタル印刷協同組合 様
イワイ株式会社 様

(順不同)

令和元年度 石川県印刷工業組合 通常総会



日 時：令和元年5月18日(土)午後5時～

場 所：粟津温泉 のとや(山の棟4階白山)

参加者：総会(本人出席26名、委任状41名)

：懇親会(本人出席22名+事務局1名、宿泊20名)

今年の通常総会は、小松支部での開催となった。平成27年から隔年で各支部での総会を実施していたが、4年目にして小松支部での開催となった。小松、加賀支部からの組合員の参加が伸びたことは、支部別開催の良い点として考えている。一方、能登支部からの参加が伸びないところはやむえないところである。今回の通常総会では、昨年の総会で決議された石川県印刷会館の建設が行われている最中ということもあり、その中間報告を盛り込んで実施された。

はじめに、司会を務めた北川副理事長より開会の辞が述べられ、引き続き、吉田理事長の挨拶では、本総会を開催するにあたり尽力をいただいた源田小松支部長をはじめ支部関係者に謝意を述べ、会場に出席した組合員には、平成30年度事業報告、決算、令和元年度の事業計画、予算と組合の重要行事である総会の慎重審議の依頼をした。また、総会議長には源田常務理事(小松支部長)が選出され、議事の進行を行った。

第1号議案 平成30年度 事業報告及び決算関係書類承認の件

平成30年度事業概要の説明を出村副理事長が行い、事業状況の説明を安達副理事長が行った。その後、小杉専務理事より決算に関する書面の説明が行われた。引き続き、監査報告を橋本監事、千田監事により行われる予定であったが、当日は、両監事とも欠席の為、西川事務局長より監査結果について報告がされた。以上を議場に諮ったところ、満場意義なく原案通り承認された。

第2号議案 令和元年度 事業計画及び収支予算(案)決定の件

第3号議案 令和元年度 経費の賦課及び徴収方法(案)決定の件

令和元年度の事業計画(案)を大村副理事長が説明を行い、実施事業(案)を木村副理事長が説明をした。

続く、令和元年度予算(案)の説明は、小杉専務理事が行った。また、第3号議案については、吉田理事長からの説明があり、第2号議案と合わせて、これらを議場に諮ったところ、満場意義なく原案通り承認された。

第4号議案 令和元年度 借入金残高最高限度額決定の件

これも吉田理事長より説明が行われ、議場に諮ったところ、満場意義なく原案通り承認された。

引き続き、建設中の石川県印刷会館の現状報告を西川事務局長により行われた。印刷会館の主な工事の進捗状況及び資金計画と支払い予定金額についての説明がされた。

令和元年度通常総会は、以上をもって全ての審議を午後5時20分に終了した。

その後、6時30分からの懇親会(花の棟2階羽衣)では田中常務理事の司会で始まり、源田常務理事による歓迎の挨拶、吉田理事長の乾杯で和やかな宴が更けるまで行われた。

中部地区 印刷協議会

令和元年度 上期会議開催 (岐阜県会議)

日 時：令和元年6月14日 (金) 午後1時30分開会

場 所：岐阜グランドホテル

石川県工組からの出席者：

吉田理事長、出村副理事長、大村副理事長、北川副理事長、
安達副理事長、木村副理事長、田上常務理事、
田中常務理事、山越常務理事、西川事務局長 (計10名)



令和元年度中部地区印刷協議会の上期会議 (岐阜県会議) が、6月14日岐阜市の岐阜グランドホテルで開催された。当日は全日本印刷工業組合連合会より滝澤光正副会長、細井俊男副会長、池尻淳一専務理事、小野綾子常務理事、そして、愛知・岐阜・三重・富山・石川各県工組の理事長及び役員56名が出席した。全体会議前半では、全印工連の令和元年度事業計画を発表。分科会は、5つの分科会と理事会が開催され活発な意見交換が行なわれた。

全体会議後半では、理事会、分科会報告に続いて、全印工連への質疑の時間も持たれた。司会進行は事務局の丹羽邦夫氏 (愛知県印刷工業組合専務理事) が行なった。魅力ある組合と一緒に構築組合員である有利性を感じられるように！全体会議前半の冒頭、開催県を代表して小川優二岐阜県印刷工業組合副理事長が挨拶に立ち、歓迎の意を表したのち、「岐阜は海が無く、空港も無い。しかし、長良川をはじめとした清流の国ということで国内外にアピールをしている。その長良川は今、鶺鴒のシーズンの真只中であり、10月15日まで古式ゆかしい伝統技が見られる。また、金華山山頂にそびえる岐阜城など見所がたくさんある」と岐阜をアピール。さらに、日本一高い山である富士山は知られているが、2番の北岳、3番の穂高岳は知らない人も多いことを例に取り、「誰でも知っている、誰もがやっているという普通のことからもう一歩踏み込んだところまで気を回し、視界を広げることが大切であり、そんな領域にこれからのビジネス



チャンスが隠れている」と述べた。

続いて、中部地区協大洞会長が、「四橋英児前会長からバトンを受け1年になる。各県工組の理事長、分科会の委員長、各委員の方々、各県工組の組合員の皆様に支えられて、何とか1年が

過ぎたと感じている。この中部地区は各県が活発で、非常に多くの方がセミナーに受講して、各種技能検定の合格率も非常に高い数値を誇っている。また、組織共済の方では加入率等も他のブロックよりは高い。ただ、現状に甘んずることなく、今日の分科会等でも意見を交わし、より明確に数値が上がっていくように協力をしていただきたい。後ほど滝澤副会長から詳しい話もあるが、全印工連の臼田真人会長が2期目の2年目の第4クォーターに入ったところである。臼田丸は第4クォーターにおいてもスピードを緩めることなく、各種事業に取り組んでいく。我々もその力となって、さらに前へ進んでいければと思っている」と抱負を語った。

次いで、全印工連滝澤副会長が挨拶し、その中で「全印工連はグランドスローガンとして、Happy Industry 人々の暮らしを彩り、幸せをつくる印刷産業」を掲げ、このスローガン中心となる事業として“幸せな働き方改革”をレクチャーしていただき、さらに次のステップに進めていきたい。全国の組合員1社1社がHappiness Companyに繋げて行くことで、将来を担う若者たちが印刷産業にあこがれを持って入ってくる。そうした魅力ある産業を組合員の皆さんと一緒に構築していきたいと、令和新時代への展開を語った。

総会事業では、大洞会長を議長に平成30年度収支決算、令和元年度予算案が上程され、原案通り承認された。その後、池尻専務理事から全印工連事業活動の概要が説明された。その中で、「本年度は組合員が享受出来る組合加入のメリットという観点から各委員会に全印工連として数値目標を掲げている。積極的な参加を通じていかに組合員になることが有利かを認識してもらう1年にしたい」とした上で、「全印工連では、外部に対しては大喜利印刷を始めとして、対外PRを強化し、優秀な人材を呼び込めるプラットフォームの構築を進める。また、業界内に対しては各種事業の広報と丁寧な説明を行ない、組合員であることの有利性を感じられるように努めていく」などの点が強調された。



休憩を挟んで、理事長会、分科会が行なわれた。①経営革新・マーケティング分科会、②環境・労務分科会、③組織・共済分科会、④教育・研修分科会、⑤取引公正化分科会の5つの分科会と理事長会に別れて行なわれた。全体会議後半では、

分科会、理事長会報告がそれぞれの担当者より行なわれた。

分科会報告終了後、山田慎二全印工連CSR委員 (愛知県・理事) からCSR報告、鳥原久資副会長 (愛知県・副理事長) からMUD 検定についての報告があった。

その後、閉会の辞を鳥原副会長が行ない中部地区協上期会議 (岐阜県会議) を終了した。

【分科会・理事長会からの報告の概要】

■ 経営革新・マーケティング分科会

出村明委員長 (石川県工組副理事長)

事業承継における事業承継センターの利用促進において、全印工連全体では50件、中部地区協では5件のノルマが与えられた。1県1社を目標に置く。事業承継のガイドブックが昨年刊行されたが、まだ行き渡っていないところも多々あるので、購入数の少ない県に関しては購入をお願いする。

経営イノベーション事業では、「7Keys, 5Doors」のセミナーを開催しているが、発表当初より時間が経過し、バージョンが上がり内容が濃くなっている。改めて取り組みをお願いする。若い人達を対象にした「勝ち残り合宿ゼミ」を行なう。来年2月に埼玉県戸田にある(株)ウエマツの工場見学を含め実施予定である。新しく経営革新委員会ではAIを利用した印刷業の取り組み方を研究していくことになり、1年間を掛けて事業を形にしていく。共創ネットワーク通信は、今年度からメーカーやベンダーからの情報提供も行なっていく。今年度は、新たに「印刷業における下請け適正取引等の推進のためのガイドライン」に取り組み、下請けに対する取引を正常化していく。元請け会社からの無理難題や理不尽な取引が無いよう対策を練って行きたい。不適切な取引で困っていることがあれば、是非、情報を寄せていただきたい。

■ 環境・労務分科会 伊藤誠司委員長 (三重県工組専務理事)

時間外労働の上限規制が大手企業では本年4月から施

行されているが、中小企業では来年4月より施行される。時間外労働の上限は原則、月45時間、年間360時間となる。臨時的に限度時間を超える場合は、36協定に具体的な業務内容の明記が必要となり届出も必要となる。ただし、限度時間を超える場合でも年間720時間以内、時間外労働と休日労働の合計時間が月100時間未満、かつ2~6ヶ月の平均が80時間以内、時間外労働が月45時間超え年6ヶ月限度となる。これまで以上に労働者一人ひとりの労働時間の管理が求められる。厚生労働大臣の認可公益法人中央労働安全防止協会で、労働災害死傷病者数の減少を目的とした「安全衛生サポート」事業を行なっている。個別支援では、専門家が事業場や作業現場などを訪問し、作業現場の安全状態や作業方法の改善、安全衛生水準の向上のためのアドバイスをを行なってくれる。全て無料なので利用していただきたい。

環境認証は、グリーンプリンティング (GP)、環境推進工場登録、ISO14001取得支援事業の3つの認証支援を行なっている。環境推進工場登録は、5社以上12社以内で講習会の開催ができる。集まらない場合は隣県組合での共同開催も可能で、比較的取り組みやすい制度である。GPを目指す前段階にもなる。また、ISOも安価で通常より短い期間で取得できる。マニュアルや規定保存、一部文書の審査がインターネット上で行なえるので検討していただきたい。VOC警報器について、使用方法が不明との声が寄せられている。全印工連のホームページから使用マニュアルがダウンロードできるので検索していただきたい。この警報器は、使用期限が2年となっているので確認をお願いしたい。更新、買い替え時に行なったアンケートでは、「導入して良かった」との声が多数寄せられている。従業員の健康を守る上でもVOC警報器の導入をお奨めしたい。今年度の数値目標で、中部はVOC警報器17台、GP認証2社、環境推進工場登録5社が目標となっている。従業員の健康対策に有効なので是非導入をお願いする。

■ 組織・共済分科会 須垣貴雄委員 (富山県工組副理事長)

組合員の減少が目立ってきている。分科会でも組合員を増やす、あるいは減少させないための方策について協議が行なわれたが、組合への加入促進としては、例えば、印刷関連業者が印刷の業態に進出している会社などがターゲットになる。また、各県には支部があるので、支部のメリットを意識したイベントの開催や支部の企業にマッチしたセミナーも開催していく必要がある。

生命共済の促進では、今年度は岐阜県工組と石川県工

組が重点工組となる。重点工組では積極的に動いていただきたい。ただ共済事業は、重点工組だけでなく47都道府県全体が取り組むべき事項である。加入については、ターゲットを明確にして、社数より人数を増やすことを重点的に行なっていくべきだと思う。生命共済制度の全国の加入率を35%（現状約30%）が全国目標である。

■ 教育・研修分科会 小川優二委員長（岐阜県工組副理事長）

平成30年度技能検定プリプレス職種（DTP作業）について、中部地区は、受験者数、合格者数ともに全国的にも見ても常に先頭を走っている。これから先もこの地位を奪われることが無く、しっかり維持をして、模範となるような地区でありたい。印刷営業講座・印刷営業技能審査認定試験については、講師の先生が引っ張りだこで、スケジュールを組むのが難しいということである。しかし、多くのニーズがあるので講師を増員し、多くの会場で実施できる方向で考えていただきたい。講座、試験などについて、開催したいが一定の人数を確保することができず収支が合わない、との県工組がある。こうした事情がある所では、隣県と連携をとりながらメリットを受けることが進められる。

■ 取引公正化分科会 飴徹委員長（富山県工組副理事長）

昨年11月に各製紙メーカーから一斉値上げの報道があったが、各県、値上げ、紙の品薄、そして再生紙の生産停止について情報交換を行なった。環境省がグリーン購入法の柔軟な対応をすとの通達で、各県工組とも、県や市に対し説明や要望を行ない、理解を得ている。官公需の再生紙代替品の使用を認めることが進んでいる。日経新聞がこうした問題に対しての記事を掲載しているが、富山県においても、北日本新聞社に依頼し記事を書かせた。値上げや紙の品薄、再生紙問題に関しては、地元の皆さんに理解してもらう活動を通じて、環境づくりに努めていかなくてはならない。4月から5月に実施された官公需アンケート調査の結果に関して、各県の状況を確認した。各県とも定期的に年数回の意見交換会を地元の議員の力を借りて行なっている。また、三重県の良い事例として、組合支部で「印刷の手引き」という冊子をつくり、「印刷の仕様書の記載方法について」という仕様書の作成を市から委託を受け作成。それによりトラブルが大変減り、他の市でも同じ仕様書を使いたいということで、横展開をしていく事例があった。富山における県や市の仕様書には、未だ不適切なものもある。一方、地道な活動によって改善された仕様書もあり参考に供した。下期会議では、各県の仕様書の事例を持ち寄り、情報共有を行なうことで改善活動の参考にする。先日、「官

公需における知的財産権の取り扱い」の冊子の改訂版が刊行された。内容に関しては、今後、著作権譲渡という形よりもバイ・ドール契約という制度を活用して取引をしていくというもので、これに関しては、委員会のメンバーの手元に届き次第、各自自治体を回り、説明と要望を出す活動をしていきたい。*産業技術力強化法第19条（日本版バイ・ドール制度）は、国等の委託研究開発（国立研究開発法人等・大学共同利用機関法人を経由した間接委託を含む）について、開発者のインセンティブを増し、研究開発成果の普及を促進するため、米国のバイ・ドール法を参考として、国等の委託研究開発に関する知的財産権を受託者（民間企業等）に帰属させることを可能としたもの。

■ 理事長会 濱尚理事長（富山県工組）

組合事業メリット一覧表が各県工組に送られている。ここには、例えば、共済であればこうしたメリット、制度があるという一般的なことが書いてあり、最後に各県工組ごとに、それぞれの会社がどれだけメリットを受けているかが載っている。これを組合加入メリットの議論のツールにしていきたい。これは新規入会のためのツール、また、脱退を止めるためのツールというスタンスもある。各県工組における活動状況、特に用紙動向については、それぞれで異なる部分はあるが、総じて年度末までは忙しく、紙が無いという状況が続いていた。しかし、ゴールデンウィークがあけてから少し落ち着いている。一部の銘柄によってはまだ入手困難が続いている状況である。その他、石川県工組では印刷会館が新しくなり、8月末に事務所開きをしてスタートする。ポスターグランプリは今回で10回目になる。テーマは「輪」で8月から応募開始をする。このポスターグランプリは東北ブロックが先に行なっており、今年で20回になる。こうした取り組みを各県で行ない、全国大会レベルを行なってはどうかとの意見もある。また、ポスターグランプリ以外に、地元の子供たちや一般の人向けにPRする活動、例えば、夏休みの自由研究に印刷を取り上げてもらい、実際に自分の描いた絵を印刷物にしていく過程を知ってもらう、などの活動ができないかという声もある。（「愛知の印刷」令和元年7月号・8月号より抜粋・引用）



金沢青年印刷人クラブ 50周年記念式典・祝賀会

令和元（2019）年10月19日（土）ホテル日航金沢にて「金沢青年印刷人クラブ50周年記念式典・祝賀会」が行われました。中部の諸団体からも登録いただき総勢96名にて開催されました。

今回のテーマ「感謝」「業界の魅力の再認識」「強固な結束」に沿いながらスムーズに進行されました。

記念式典では、開会宣言・国歌斉唱・物故者追悼・来賓紹介のあと50周年のあゆみの映像が流れました。映像の中では50年の歴史を時代ごとに分けられ時の流れを追うことができシニアの皆様は懐かしむように映像を観られていました。続いて会長 田中逸郎氏の挨拶、ご来賓祝辞では、石川県印刷工業組合 理事長 吉田克也様、全国印刷緑友会 会長 小林賢行様よりいただきました。その後、歴代会長感謝状贈呈が行われ閉会宣言があり式典は終了しました。式典に於いて諸先輩への感謝が伝えられたのではないかと感じております。



引続き記念講演に移り、水上印刷株式会社 代表取締役会長 水上光啓様より
演題 **【No Try, No Success】**

- ①現状維持はありえない
- ②問題の99.9%は自分の中にある
- ③ただ行動するだけ！！



会社紹介や現状で取りくまれている事項について失敗、成功も踏まえながら熱く講演頂きました。今後の業界の在り方についての多くの気づきや学びがあり、業界はまだ魅力がある事を再認識させていただきました。

暫し休憩があり祝賀会に移りました。実行委員長 小林大祐氏の挨拶から始まり鏡開きが行われ石川県印刷工業組合 相談役理事 福島理夫様より乾杯がありました。



暫く歓談の後、クラブ員による和太鼓披露がありました。半年前から練習を行い全員揃って出来た練習は前日のみでしたが、太鼓メンバーの結束は強く本番は練習以上の出来栄で会場からはアンコールを頂くほどでした。とても感動的でした。その余韻を残しながら副会長橋本雅生氏の中締めで無事に周年事業に幕が閉じました。



最後に、50周年事業が開催できたのは諸先輩方をはじめ、本日ご臨席頂きました諸団体様、各関係企業様のご厚情とご鞭撻の賜物と深謝申し上げます。

この良き流れを絶やすことなく金沢青年印刷人クラブの目的「次の世代を担う青年印刷経営者の親睦と調和をはかり、若い力を結集して、印刷産業の振興、発展に寄与する」をクラブ員一同一層の切磋琢磨を続けていきたいと思います。

50周年実行委員長 小林大祐



【国家検定】オフセット印刷技能検定試験

- 実技講習
- 実技試験
- 学科技術講習会

□実技講習

日 時：1級受検対象者 令和元年7月13日(土)
午前9時～12時
2級受検対象者 令和元年7月13日(土)
午前9時～12時

場 所：朋友印刷(株)第2工場内(野々市市押野4-86)
主 催：石川県印刷工業組合
指 導：朋友印刷(株)検定補佐員
参加者：1級対象者6名、2級対象者1名

□実技試験

日 時：技能検定試験1級 令和元年7月13日(土)
午後12時35分～17時45分
技能検定試験2級 令和元年7月14日(日)
午前9時～午後16時25分

場 所：朋友印刷(株)第2工場内(野々市市押野4-86)
主 催：石川県職業能力開発協会
審 査：石川県職業能力開発協会職員、当工組技能検定員
受験者：1級対象者6名、2級対象者1名

□学科技術講習会

日 時：令和元年8月3日(土) 午前9時30分～17時
場 所：(株)ホッカツ 3階会議室(金沢市玉鉾4-165)
主 催：石川県印刷工業組合
指 導：(社)日本プリンティングアカデミー 校長代理 チョ・ウヒョン氏
参加者：学科試験受検対象者 1級6名、2級1名



□学科試験

日 時：令和元年9月1日(日) 午後1時30分より
場 所：石川県地場産業振興センター本館
主 催：石川県職業能力開発協会



□学科試験合格発表

令和元年10月4日(金)
合格者：1級2名、2級1名、学科のみ合格1級3名、実技のみ合格1級1名、2級1名

第28回 印刷の月 記念ゴルフ大会

日 時：令和元年9月14日(土)
午前7時56分スタート
場 所：能登カントリークラブ
(日本海・はまなす・宝達コース)
主 催：石川県印刷関連団体協議会
参加者：9組33名



上位成績

優勝	吉田克也氏	ヨシダ印刷(株)	Net70.6
準優勝	巽 秀嗣氏	FFGS(株)	Net73.4
3位	茶谷慎治氏	ヨシダ洋紙	Net74.2
4位	前出庄吾氏	(株)ホッカツ	Net74.2
5位	清水啓多氏	(有)シミズ印刷紙工	Net74.6



石川県印刷関連団体協議会 令和元年度 総会・セミナー

日 時：令和元年7月24日(水) 午後2時～
場 所：金沢市ものづくり会館(金沢市粟ヶ崎町4-80-1)
参加者：(総会) 会員出席35名 委任状出席39名、計74名
(セミナー) 会員出席87名



セミナータイトル
「デジタルプレスセミナー」
～知っているようで知らないデジタル印刷機～

講 師：富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)
デジタルプレス事業部 主任 鈴木 俊氏



富山県工組との合同会議

日 時：令和元年10月29日(火) 午後4時～
場 所：石川県印刷会館 2階会議室
参加者：石川県工組13名、富山県工組6名



主な内容：1、新石川県印刷会館建設に向けて(経過報告)
石川県印刷工業組合 木村副理事長
2、意見交換 全印工連からの各種目標数値について
3、懇親会
ル・グリル ドミニク・ブシェ カナザワ
(金沢市香林坊1-1-1 国際ビジネス学院3階)

～第10回ポスターグランプリ～

テーマ「輪」

主催: 愛知県印刷工業組合、岐阜県印刷工業組合、三重県印刷工業組合
石川県印刷工業組合、富山県印刷工業組合、愛知県印刷協同組合
日程: 応募期間 令和元年8月20日(火)～9月7日(土) 12時必着
審査日 令和元年9月20日(金) メディアージュ愛知
審査発表 令和元年9月30日(月) 愛知県印刷工業組合ホームページ他
展示日時 令和元年10月29日(火)～11月4日(月・振休) 午前10時～午後6時
愛知県美術館8階ギャラリー展示室D(名古屋市中区東桜1-13-12)
表彰式 令和元年11月2日(土) 午前10時30分～11時30分
愛知県美術館12階アトスペースA(名古屋市中区東桜1-13-12)

..... グランプリ



● 最優秀賞
● 中部経済産業局長賞
吉田日向子さん

● 審査結果(石川県に關係する賞のみ) 敬称略

■ **グランプリ(最優秀賞)**
中部経済産業局長賞 吉田日向子
(金城大学短期大学部)

■ **優秀賞**
石川県知事賞 日高 千樹
(専門学校日本デザイナー芸術学院)

■ **特別賞**
石川県印刷工業組合理事長賞 長谷 礼夏
(金沢学院大学)

■ **協賛会社賞**
石川県洋紙会賞 酒匂美紗稀
(金沢学院大学)
大阪印刷インキ中部販売(株)賞 加治みゆき
(大原情報デザインアート専門学校金沢校)

■ **入選**
野村 奈美 (ヨシダ印刷(株))
神保 兵真 (大原情報デザインアート専門学校金沢校)
山名田 彩香 (大原情報デザインアート専門学校金沢校)
秋田 海咲 (大原情報デザインアート専門学校金沢校)
端田 涼花 (金城大学短期大学部)
齋藤 夏海 (金城大学短期大学部)
重吉 笑里 (金沢学院大学)
堀田 花菜 (金沢学院大学)
中崎 祐佳 (金沢学院大学)
濱森 美伎 (金沢学院大学)
大平 沙樹 (北陸デザイナー専門学校)
高塚 紀沙 (北陸デザイナー専門学校)
坂本 桃香 (石川県立工業高等学校)
山本 優羽 (石川県立工業高等学校)

..... 優秀賞



石川県知事賞
日高千樹さん

..... 特別賞



石川県印刷工業組合理事長賞
長谷礼夏さん



長谷さん 吉田さん 日高さん 大村副理事長

石川県印刷工業組合からの応募作品について

一般の部 3社 計6点
高校生の部 2校 計8点
大学生・専門学校生の部 5校 計48点
応募作品の合計 62点

経営革新・マーケティングセミナー

カードゲームで体感する

～あなたの行動で未来が変わる『SDGs』って何だろう～

日時: 令和元年11月19日(火) 14:00～16:00
場所: 野々市市交遊舎(石川県野々市市二日市1丁目2)
講師: 高 穂菜氏
エキスパート・フラップ株式会社 取締役
2030SDGs ゲーム公認ファシリテーター
参加者: 組合員13名、関連団体会員7名、その他2名 計22名



※SDGs: [Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)]

2019 全印工連フォーラム

日時: 令和元年10月4日(金) 13:00～20:30
場所: ホテル日航大阪(大阪市中央区西心斎橋1-3-3)
参加者: 全国の工組から302名、内 石川県工組から6名出席
(吉田理事長、出村・木村副理事長、今川・田中・田上常務理事)

主な行事: 理事長会、各委員会、全青協代表者会議
全体会議 「幸せな働き方改革」ステップ3(業務革新)の概要
会長メッセージ、各委員会の報告、特別ライセンスプログラム新契約について
懇親会

石川県印刷工業組合

第23回 ソフトボール大会

令和初の優勝チームは『高桑美術印刷A』でした。今年より組合提供バット(通称:飛ばないバット)で打席全員使用することをルールに加え試合が行われた。

今年は場外ホームランの飛距離が少なく物損事故がなくなりました。試合では内安打が増えて点数の取合いとなりました。応援者、観客は観戦していても手に汗握る試合ばかりでとても楽しめました。

決勝では先制点をあげたヨシダBが中盤で高桑Aに逆転され、また、ヨシダBが追いつきシーソーゲーム。最終回ではツーアウト満塁。好打順でしたが最終バッターは内やフライでゲームセット。高桑A13-ヨシダB 8点。今年の幹事会社ヨシダ印刷さんお疲れ様でした。

日時:令和元年8月24日(土)
開会式:午前7時30分~
場所:金沢市専光寺ソフトボール場
参加:10社15チーム



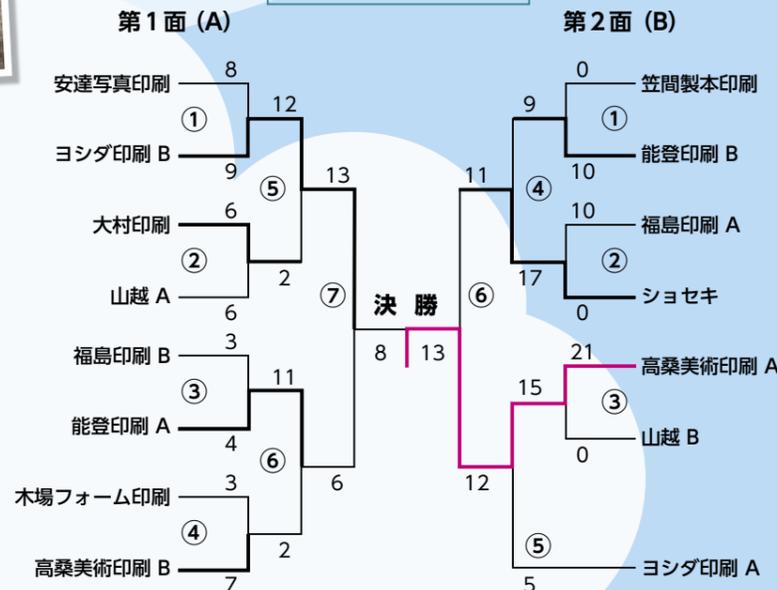
優勝:高桑美術印刷A



優勝 高桑美術印刷A
準優勝 ヨシダ印刷B
第3位 福島印刷A
能登印刷A



対戦結果



オンデマンドプリンティングの常識を変える
デザイン表現の可能性を広げる特殊色カラー

Iridesse™ Production Press



商品名の由来:
Iridescence (読み:イリデッセンス)
—貝殻、蝶やトンボの羽のように、光の変化や見る角度、視点によって変化する多様な色彩。虹色。

富士ゼロックス北陸株式会社 Tel.076-260-0900
本社:石川県金沢市中橋町11-18 Fax.076-260-0901

NEW LITHRONE G26/G29 & H-UV Innovative Curing System KOMORI

次のビジネスステージへの戦略パートナー

新たなフォームに先進機能を搭載

最高印刷速度 16,500 回転、厚紙にも高速安定性を発揮。近年高まっている UV 印刷※にもベストマッチの高品位印刷を可能にします。さらに、最新の各種システムや自動化装置を搭載することで、さらなるショートメイクレディーとトータルリードタイムの削減を実現し、多種多様な高付加価値印刷にも柔軟に対応します。

リスロン G26/G29 は、成熟した市場の中で、お客様の利益に直結する「時間コスト」「損紙削減」「付加価値の創出」に大きく貢献し、次のビジネスステージへの戦略パートナーとして真価を発揮します。

"H-UV"を搭載することにより、その速乾性とパウダーレス性能が、短納期と幅広い原反への対応に大きな効果をもたらし、商業印刷分野に大きく貢献します。

※UV印刷: H-UV、UV に対応



※写真のモデルはオプション仕様を含んでいます。

MADE IN JAPAN WITH STATE-OF-THE-ART TECHNOLOGY

KOMORI CORPORATION 株式会社 小森コーポレーション 本社 〒130-8666 東京都墨田区吾妻橋 3-11-1 TEL.03-5608-7806
www.komori.com 北陸営業所 〒939-8216 富山県富山市黒瀬北町2-5-2 TEL.076-422-5588

日時：令和元年8月29日(木)午後2時～
 場所：石川県印刷会館 2階会議室
 参加者：本人出席14名、委任状出席13名
 議題：報告事項 1、全印工連各種共済保険の加入促進について
 2、監事の辞任及び代表者の変更について
 3、理事長候補者推薦委員会の設置について
 4、中部地区印刷協議会
 令和元年度上期会議について
 5、令和元年度 事業別予算について
 6、委員会報告／支部報告
 7、「2019全印工連フォーラム」について

日時：令和元年10月29日(火)午後2時～
 場所：石川県印刷会館 2階会議室
 参加者：本人出席17名、委任状出席13名
 議題：報告事項 1、「2019全印工連フォーラム」の報告
 2、「石川県印刷会館」
 建設に係る概要報告
 3、委員会報告／支部報告
 4、事務局員の交代について

◆◆トピックス◆◆

長年に渡りオフセット印刷技能検定で、検定員としてご活躍をいただいている村上明雄理事（高桑美術印刷(株)常勤監査役）が、令和元年10月6日「石川県職業能力開発協会協会賞」を受賞されました。

INFORMATION

|| 会員短信

◇組合脱退（平成31年3月31日）

金沢支部

いづみ印刷、浦印刷所、(株)刊広社、(有)タナハシ美術印刷
 能登支部

葛城印刷、(有)斉藤印刷出版、春木印刷、宮本明文堂

小松支部

(有)塚谷印刷、まつだ印刷

◇代表者変更

金沢支部 産業印刷(株) 代表取締役社長 松山将浩

(令和元年7月5日)

◇監事退任

千田行一路 産業印刷(株)を退社の為

(令和元年5月28日)

■お悔み ～謹んでご冥福をお祈り申し上げます～

金子廣美様(小松支部)

(有)金子印刷 小松市白山町73

代表者のご令室 令和元年7月11日ご逝去 71歳

三好保夫様(金沢支部)

徳野印刷(株) 金沢市浅野本町口141

代表者のご尊父 令和元年8月3日ご逝去 85歳

|| 事務局日誌

事務局員の異動について

平成25年12月16日から約6年間事務局に勤務された、山口和子さんが11月1日に退職しました。新たに10月15日より川元愛美(かわもと まなみ)さんが、事務局に勤務をしています。



左:山口さん 右:川元さん

|| 今後の予定

令和元年

12月18日(水) DTP技能講習会

石川県印刷会館

令和2年

1月6日(月) 石川県印刷関連団体協議会 新年互例会

ANAクラウンプラザホテル金沢

1月11日(土) 令和元年度第3回理事会(新年理事会)

東山 松魚亭

1月24日(金)～2月1日(土)

印刷営業講座

石川県印刷会館

1月26日(日) DTP技能検定(実技試験)

(株)笠間製本印刷、(株)大和印刷社、(株)北陸サンライズ

2月7日(金) 中部印刷協議会 令和元年度下期会議

キャッスルプラザ(名古屋市)

2月9日(日) DTP技能検定(学科試験)

石川県地場産業振興センター本館

2月15日(土) 印刷営業技能審査認定試験

大原学園 金沢校(金沢市)

3月13日(金) DTP技能検定合格発表

石川県職業能力開発協会

3月下旬 令和元年度第4回理事会

石川県印刷会館

4月9日(木) 新入社員研修会

金沢市ものづくり会館(金沢市)

4月下旬 令和元年度第5回理事会

石川県印刷会館

5月23日(土) 令和2年度通常総会

金沢ニューグランドホテル(金沢市)

6月5日(金) 中部地区協 令和2年度上期会議

四日市都ホテル(津市)